



【いい川情報(私のまちのいい川自慢、見どころ 等)】

外国大使館が多く、高級住宅街を抱える港区内を流れる古川は、江戸時代は船運に利用されるなど、庶民の暮らしに欠かせない日陰の存在であった。また、現在の護岸は大正から昭和初期に造られたものであり、歴史ある石積護岸である。現在は高速道路下であり、治水面でしかクローズアップされないが、集注豪雨対策のため地下調節池の整備を進めるなど、都市部を水害の危険から守っている。

【応募理由】

東京オリンピックや都市化の影響を受け、首都高速道路の下となり、日陰の存在となった古川について、2020年東京オリンピック招致が決定したことから、広く存在を知ってもらうために応募します。

【撮影者、撮影場所、時期、時間 等】

建設局河川部計画課撮影
東京都港区(古川)
平成25年7月 日中

【問い合わせ先】

東京都建設局河川部計画課企画係
電話03-5320-5411